



NIE
きょういく
教育に
じゅげん
新聞を
4

小学1・2年生向け

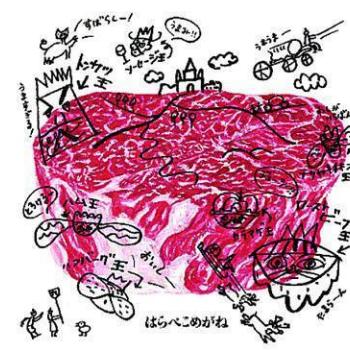
にくのくに

はらぺこめがね作

みなさんに入気のメニューといえば、お肉を使った料理ではないでしょうか。今回紹介する本では、代表的な肉料理が王様となって登場します。ここは肉の国。今日は肉の国一番の王様を決める大事な日です。自分こそが肉の国一番の王様だと主張しているのは、ローストビーフ王、カラアゲ王、ハンバーグ王にテリヤキチキン王……。われこそが一番だというだけあって、それぞれの王様の肉料理はどれもとてもおいしそうです。肉の王様はまだ登場します。ソーセージ王とハム王、トンカツ王にスキヤキ王。はてさて、一体誰が肉の国一番の王様になったのでしょうか。

(教育画劇 1,540円)

にくのくに



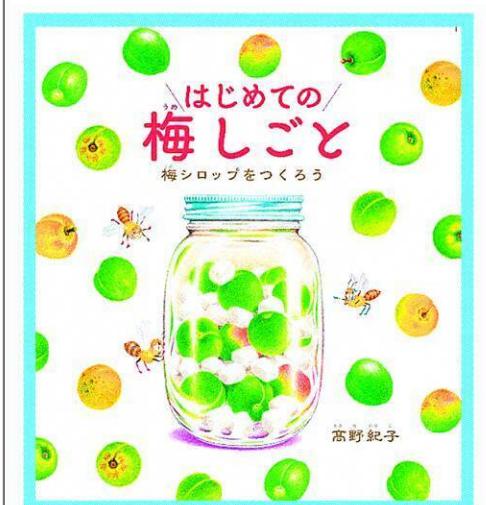
小学3・4年生向け

はじめての梅しごと

高野紀子作

梅と聞くとすっぱい梅干しを思い浮かべる人が多いかも知れませんが、この本では梅干しではなく、甘酸っぱい梅シロップの作り方を紹介します。材料は梅の実と砂糖だけ。保存する方法も載っています。梅シロップができるたら、水やソーダで薄めてドリンクを作り、飲んでみましょう。シャーベットや梅ゼリー、しづわ梅のかんろ煮など梅シロップを使ったおいしいレシピも紹介しています。材料の砂糖の種類を変えたり、入れる量を変えてみたりすると、自分だけの味を作ることができます。この本を見ながらぜひご家族と一緒に作ってみてください。

(偕成社 1,540円)



図書館へようこそ

小学5・6年生向け

給食が教えてくれたこと

まつまるすずむちよ
松丸 瑞著

給食は好きですか。この本は給食の献立を考える「学校栄養士」として働く松丸さんのお話です。小学生の時に給食が苦手だった松丸さんは、栄養士や調理員に助けられた経験から、栄養士を目指します。多くの困難を乗り越え、念願の学校栄養士になりました。献立作りだけではなく、食育の授業をしたり、給食作り日本一を決める全国学校給食甲子園にも挑戦します。松丸さんの行動力や並々ならぬ努力の根っこには、ひとつの思いがあります。「人は、毎日食べるものでできている。食べるもので、人生は変わる」。こんな熱い思いで給食を考えている人がいることを知って、給食が苦手な人が、一口だけでも食べるきっかけになればと思います。(くもん出版 1,540円)



生活を支える食べもの

生きしていくために欠かせない食べもの。みなさんは毎日どんなものを食べていますか。肉にさかなやさいくだもの魚に野菜に果物……。食べる場所で思い浮かぶのは家でしょうか。それとも学校でしょうか。私たちの生活を支える食べものを扱う本を紹介します。(山梨県立図書館 駒井麗香)

=毎月第2週に掲載します

中学生向け

あした、弁当を作る。

ひこ・田中著

「お昼ご飯はお弁当」という人はいますか。中学1年の龍樹は反抗期にさしかかり、母親との距離を取りたがっている自分に気がつきます。昼休み、母親の手作り弁当に手をつけずに眺めていると、隣の席の真白に声をかけられました。真白が自分で弁当を作っているという話を聞いた龍樹は、自分で弁当を作ることにしました。しかしこことが、龍樹と両親との関係に思わぬ影響を与えることになります。作中では、弁当作り初心者の龍樹が、簡単にできる料理に挑戦しています。掲載されている料理に興味がわいたら、実際に作ってみてはいかがでしょうか。

(講談社 1,540円)

